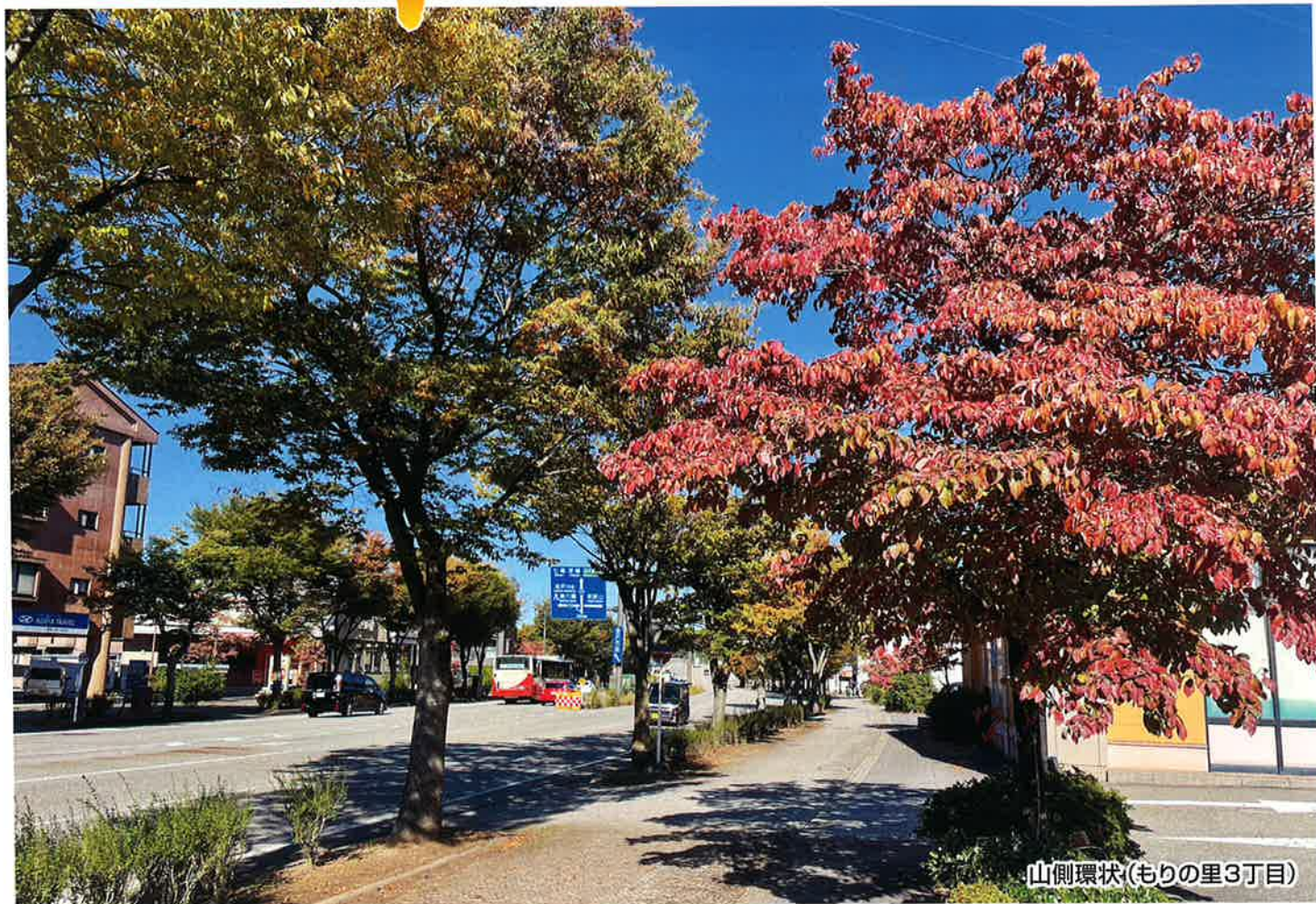


NPO 金沢杜の里 NEWS

2022.11 No.42



山側環状(もりの里3丁目)



もりさとログ

金沢市立杜の里小学校
育友会会長 和泉 昌樹

令和四年度杜の里小学校育友会会長の和泉昌樹と申します。日頃より地域の皆様におかれましては、子どもたちの成長そして地域の安全確保にご尽力されていますことに感謝申し上げます。

杜の里小学校育友会は、学校と家庭及び社会との協力により、児童の健全な育成と福祉増進を図ることを目的としています。

コロナ禍で何もやらないのではなく、みんなで知恵を出し合い、やれることを探りながら活動をしています。そうした中で企画された、「もりさとログ」を今回紹介したいと思えます。杜の里小・田上小との共同開催で、特製地図をもとに一チーム二〜五名で形成し、チームごとに戦略を練り指定の時間内に設けたチェックポイントを回り、ポイントを競い合うアドベンチャースポーツです。屋外での活動であることから、コロナ禍でも密を避けて開催することができ企画となっています。普段行かないようなところなど地域のスポットがチェックポイントとなつているため、自分の住んでいる地域で新たな発見があり、防災スポットなどもチェックポイントとして設定していることから、教育の一面にもなっています。開催は、晴れる日の確立が高いといわれる十一月三日(文化の日)です。

育友会ではアフターコロナを見据え、学校・地域・保護者が連携し、「継続していくこと」、「よりよく変えていくこと」をみなさまと一緒に考えながら、子どもたちの成長を見守っていくことが大切だと考えております。今後子どもたちの健やかな成長のために、地域の皆様のご協力をお願いいたします。

まちづくり活動

令和4年7月～令和4年10月



緑地小公園清掃 (毎月)



ベンチ塗り替え (9/15)



第4回花植え (9/3)



チューリップ球根植付 (10/22)

支援事業



地域自主防災活動 (8/28)

杜の里まつり (10/10) 雨天中止

金沢マラソンに花壇配置 (10/30)

街の声

〔NEWS No.41号 (R4.7.1) 等のご意見感想から〕

☆わが町は、古い歴史と新しい発展、若者と高齢者、デジタル化と自然が共存するそんな町ではないでしょうか。みなさんもお気に入りの景色がさうとあるはず。みつかるはず…

☆ホテルが息する水路を整美されたり、季節ごとの花苗の植付など町づくりにご尽力いただき、本当に頭が下がります。お陰様で美しい町に住まわせてもらっています。探訪シリーズとても勉強になります。有難うございます。

☆新しい連載の「地域の民俗芸能」おもしろかったです。この先楽しみです。この暑中、プランターの水やりの軽トラを時々見かけます。毎日、欠かさず手入れをしているので、きれいに花が咲くんですね。ありがとうございます。

☆金沢杜の里はNPOとして、すごく活発に活動されていて、凄いです。「花いっぱい運動」プランター設置箇所を拝見すると、数多く広い範囲に設置されていて感心します。設置、維持管理にみなみな努力をされていることに敬服します。私もNPOに所属していますが、みんな高齢になつて若い人も入つて貰えず、なかなか活発な活動とはいきません。杜の里さんを見習わないと、と思つています。

☆小学校四年生の娘が、一人で考えて解答していました。次回も楽しみにしています。

☆「わが町探訪」を毎回楽しみに読んでいます。一地区の歴史ながら、国の施政の様子もわが町勉強になります。一地区の歴史ながら、プランターにも水分が必要なのに、この季節、人間にも水分補給が大事です。プランターに水やり、苦労さまです。たくさん水分補給をしてください。

☆表紙の完工記念ミニイベントは知りませんでした。たくさんトンボが飛んでいるデザインと、その場所で一所懸命に街路樹を剪定されている男性。絵画のような美しい風景だと思いました。

☆想像以上の範囲にお花が植えてあることを知りました。暑くなりなかなか散歩に行きませんが、過ごしやすいつ時間を見つけて、花が大好きな子供たちと「ここにもあったね。キレイだね。」と足を伸ばしたいと思つています。また、毎年のホテルも楽しみにします。

☆コロナ、コロナで年寄りほどこも出られず、話す事もない。TVといえれば食レポート等、若者向きホリウム満点料理ばかり!!ものは考えようで、昔子育てした頃、ケキ、クッキー、たい焼きとか、おやつを作った事を思い出して、頭の中からレシピを引っ張り出して作つてみた。まんさらでもない、楽しい、おいしい!!昔をふりかえるのもいいなあ…

☆NPO活動ありがとごさいます。「花いっぱい運動」に取り組む方々の住まいわかれところに、美しいホテルの光が輝いて飛びまわるというのが、本当に素晴らしいことだと思つています。

☆「地域の民俗芸能」を興味深く拝読させて頂きました。大切な民俗芸能もすたれつつある現状には、さみしさを感じます。次回の掲載を楽しみにしております。

☆プランターの配置箇所を知り、五箇所を見て廻りました。いずれも手入れが行き届いており、プランターの箱はいいに、ペゴテの花が咲き、とても心が癒されました。お世話をされておられるNPOの方のご努力に感謝です。

わが町・探訪シリーズ23 「牛坂の番堂」と「若松の大屋敷」

地名は変わることなく受け継がれることは稀で、多くは長い年月を経て転訛して来たと言われています。明治初期の皇国地誌に牛坂村(旭町)の字名が記録され、その中に「番堂・パンタウ」が含まれています。古老の話では、旭町の牛坂八幡神社を含む南側が「バンドウ」で、神社に接した西隣が「ヤシキ」とのことでした。現在の「旭用水」は錦町から水トンネルによって引水した一本の用水ですが、藩政時代の記録によれば、錦町の取水堰を「番戸用水堰所」とし、下田上橋下流の牛坂用水取水堰を「田井牛坂出合用水堰所」とあります。

前回、荘園領主と荘官は荘園を幾つかの番に分け、その番の責任者が「番頭」と記しましたが、その番内の百姓は「番子」と呼ばれていました。古代史の用語辞典などに番堂・番戸の記載はなく、番堂は牛坂神社の隣に屋敷を構える下級荘官の番頭で、番子の居住地がかつての牛坂集落といえます。

「荘園領主」が荘園を経営するには、荘官を京から派遣するか、現地の有力者を荘官に任命しましたが、荘官の職務は、開墾のための事務所・収穫物の倉庫・下人 従者の住む小屋・農耕具と種子の用意と、水利灌漑の造成・耕作地の開発・田地の耕作・税の徴収などでした。

若松の「御屋敷」について「加賀河北の史的文化…」は、「蓮如上人の叔父の如乗は若松の大屋敷と称する長者の家に居し、説教の結果、長者は仏門に帰依し自家を道場にした。」とあります。若松本泉寺跡を城郭研究者は「若松城」と明記しますが、江戸末期の「亀の尾の記」に、「若松に城跡あり、掃部屋敷といふ」とあります。掃部屋は朝廷行事のコモ・ムシロ・スダレなどを調達する役所とされることから、掃部屋敷の主人は京役人の可能性がります。

昔々の越中街道(オコ谷往来)は現在の角間川沿いではなく、若松橋から旧若松集落の北側に沿って、専徳寺墓地横(若松本泉寺跡)の坂道を上り、卯辰山の小池(通称一枚田)の東側から尾根伝いに二俣へと向かいました。若松荘の地頭は上若松の

京中に屋敷を構えましたが、地頭設置の当初の目的は「平家残党の追討と領内の治安維持」でした。古代荘園に荘民はいなかったとされ、若松荘に集落が生まれたのは室町時代初期とすれば、鎌倉武士は若松荘を見下ろす街道沿いの高台に拠点を置くに違いありません。したがって、大屋敷は地頭が若松に着任する以前から存在した可能性は高く、大屋敷の長者のかつての職名は荘官といえます。

幕府の地頭職設置により、荘園の管理権は荘官から地頭に移り、荘園領主との間に土地の管理と支配の収益権をめぐる紛争は絶えなかったとされますが、若松荘の歴史の初登場は、1347年(貞和3)の「若松荘をめぐる京都の城興寺と岡崎範国との領有権争い」でした。

1412年(応永19)の足利義持御内書によると、若松荘の領家職(領主)に烏丸豊光が充てられている。公家の烏丸豊光(1378～1429)は日野資康の子で、日野家から分家し烏丸家を創立しましたが、さかのぼれば、親鸞聖人(1173年～)は日野家(有範の子)の生まれでした。

参考・引用文献 ・日本史小百科 荘園 安田元久・日本の歴史 鎌倉武士 読売新聞社・金沢市史 金沢市・加賀能登 歴史の扉 烏丸冬光と加賀国若松荘 菅原正子・加賀志徹 日置謙・加賀河北の史的文化和地的景観 池上綱太郎・中世の荘園と社会 水上一久・1300年 田上郷と若松荘の地名字名～ 田上公民館・他。

田上ふるさと歴史研究会 亀田輝之



牛坂八幡神社境内の盤持石

江戸時代より、この石を使って体力の維持向上と力自慢をしたと言われていました。石の重さは42貫(157kg)と刻まれています。

公園の樹木に名札設置

まちおこしイベント等の開催及び支援事業の一環として、7月22日、若松八幡さん公園(若松町3丁目)にあるトチノキ、ケヤキやコナラ等16本の樹木に名札を取り付けました。

公園利用者から「公園の木の名前を知りたい」との声があり、金沢市にプレートの製作をお願いしたもので、取付けには杜の里児童館から児童5人が参加しました。

児童は木の名前の由来や特徴など知識を深めることができ、公園での遊びが楽しみと喜んでいました。

今後2年間で、菖蒲公園、せせらぎ公園等4箇所を設置を計画しています。



11月・12月 行事予定

- 花苗 (パンジー) 植付 (11月12日)
- プランター撤去 (11月26日)
- 落葉清掃 (12月3日)

・いずれも8:30から行います。当事務所前にお集まりください。
・皆さまのご参加をお待ちしています。

地域コナ 杜の里児童館のお知らせ

問合せ TEL 222-7759

●収穫祭 (11月5日(土) 対象・参加自由※要申込)

今年収穫したさつまいぶを焼いて、おみやげにお渡しします。また、どんぐりや落ち葉、木の枝などを使った工作も行います。児童館の秋を楽しみに来ててください。



●クリスマスと正月を彩るしめ縄づくり (12月2日(金) 対象・大人※要申込)

クリスマスや正月に飾れるしめ縄づくりを行います。

●書き初め大会 (1月5日(木) 対象・小学3～6年生※要申込)

阿部豊寿先生に毛筆指導をいただきます。

●節分ニュースポーツ (2月2日(木)15時半～17時 対象・小学生※申込不要)

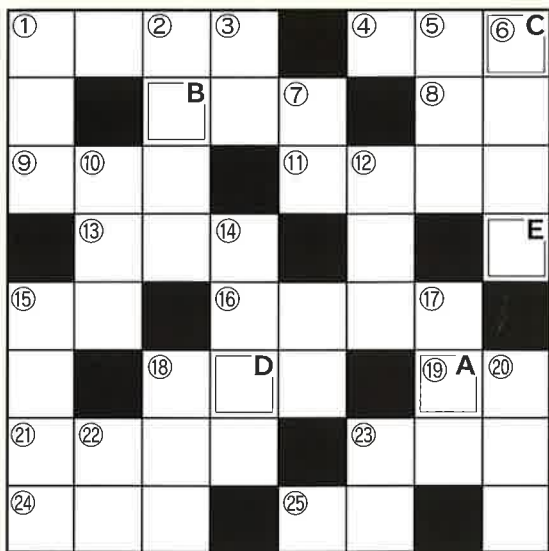
節分に楽しく、身体を動かしましょう!

●杜の里エンジェルの活動

児童館フェスティバル、杜の里まつり、田上公民館ふれあい文化祭、金沢マラソンの応援等、多数のステージで演技を披露しています。



クロスワードパズル



答	A	B	C	D	E
---	---	---	---	---	---

応募方法

◎郵便はがきに解答と住所、氏名、感想等を記入し、11月30日までに、次の所へお送りください。
〒920-1165 金沢市若松町3-281
NPO金沢杜の里情報公開委員会係

地域の民俗芸能②

◆ 若松じょんから ◆

「若松じょんから」の唄の文句は、江戸時代以前はお経だったと言われています。これを『お経くずし』と言います。そして江戸時代の終り頃から大正の初め頃には、「かんきだん」またの名を「お茶飲み話」と言う文句が唄われました。大正から現在では、鈴木主水(すすき もんど)の『くどき節』が唄われるようになりましたが、昭和22・3年頃から途絶えてしまい、約40年たった時に復活しましたが、盆踊りの停滞もあり、再び見ることはできませんでした。

平成24年に田上公民館民謡教室開級により、若松住民からじょんがらのビデオをいただき、再復元、平成26年には、杜の里小学校で若松じょんがら教室を開催、8月の上若松盆踊りで事前の練習会を行い、皆で踊りました。



上若松踊り



杜の里小民謡教室

(はやし 一ちょいノパンタロウ、チュイトモウイッカチャ)

- | | |
|--|---|
| ①アアアエ (以下同)
鈴木主水という侍は
女房持ちにて二人の子ども | ④ある日わが夫主水に向かい
さあてわが夫主水さま
⑤わたしゃ女房で妬くてないが
二人子どもを伊には持たぬ |
| ②五つ三つのいたずら盛り
二人子どももあるその中 | ⑥十九や二十の身ぢやあるまいし
人に意見する年頃で |
| ③今日も明日もと遊んでばかり
見るに見かねた女房のおや | ⑦～⑬は省略 |

資料提供 前田上公民館長 関戸 正彦

次回は、「田上じょんがら」を掲載予定です。

→ ヨコのカギ

- ① 物を包むのに使う布
- ④ だいたいの見当をつける
- ⑧ 1の3倍
- ⑨ 不思議なできごと
- ⑩ 論理、論法、理屈などの意味を持つ英単語
- ⑬ 行ったり来たりすること
- ⑮ インドシナ半島の中部にある王国
- ⑯ 鉄の板を繋ぎ合わせるのに使う、饅頭形のついている大型のびょう
- ⑰ 一回りする
- ⑲ スプリング
- ⑳ 広々とした大きな海
- ㉑ 首の長い哺乳動物
- ㉒ 地下の茎は丸く食用にするもの
- ㉓ ストープに使う木

↓ タテのカギ

- ① 大胆で恐れないこと
- ② 新しい住まい
- ③ 液体や固体が気体に変わる
- ⑤ 仏教で仏の次の位
- ⑥ 空気等の物質が全然ないこと
- ⑦ 白の反対
- ⑩ 宇宙
- ⑫ 世の中の動き
- ⑭ 置き忘れること
- ⑮ 身体つき
- ⑰ 夜の〇〇〇がおりる
- ⑲ そうなった原因、理由
- ⑳ 年季奉公の略
- ㉑ 石の大きいもの
- ㉓ 〇〇一発

◎42号の正解者の中から抽選で15名様に粗品を12月上旬に発送します。
◎42号の解答は、令和5年4月発行の43号に掲載します。
◎41号の解答は「ハイビスカス」でした。



自然・野生に潜む自然毒に御用心

知らない野草・山菜は採らない、食べない!

植物や動物が体内に持つ有毒物質を「自然毒」と呼びます。有毒な成分を含む植物による食中毒の危険は、山菜取りや野草摘みの際だけではなく、

家庭菜園で、有毒な成分を含む観賞用植物を野菜と間違えて採って食べてしまったことによる食中毒も起きています。そこで、野菜・山菜と類似有毒植物を掲載します。

■ スイセン (3~5月)

スイセン(有毒植物)の葉をニラやネギと似ているほか、球根がノビルやタマネギなどに似ているため、春頃、庭などに生えているものを調理して食べ、食中毒になる事例が毎年発生しています。

症状は吐き気、嘔吐、頭痛、低体温などです。

■ キノコ類 (9~10月)

毒キノコの見分け方については誤った迷信が数多くあり、食中毒の原因で食べられません。例えば、次のような事を聞きしても、信じてはいけません。食中毒の原因になります。

「毒キノコの誤った見分け方」の例

誤解その1 茎が縦に裂けるキノコは食べられる
本当は、毒キノコにも、茎が縦に裂けるものがあります。(クサウラベニタケ、カキシメジ、ニガクリタケ、ドクササコ、コレラタケなど)

誤解その2 毒キノコは派手な色をしている
本当は、毒キノコにも、地味な色のものがあります。(ドクササコなど)食べられるキノコにも派手な色のものがあります。(真っ赤なタマゴタケ)

誤解その3 虫が食べるキノコは、人間も食べられる
本当は、虫やナメクジは、毒のあるドクツルタケも平気でたべます。

誤解その4 毒キノコは、ナスと一緒に煮ると毒が消える
本当は、科学的な根拠はありません。

誤解その5 毒キノコは、塩漬すれば食べられる
本当は、ドクツルタケなどテングタケ属の毒キノコは、塩漬しても毒は消えません。

資料一農林水産省「知らない野草・山菜は採らない食べない」
(有毒植物に関するまとめサイト)